

先生各位

# 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。  
このたび下記の検査項目につきまして、検査内容を変更させて頂きたくご案内申し上げます。  
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。  
また、今後とも宜しくご厚誼の程、お願い申し上げます。

謹白

## 記

● 変更実施日 2015年4月1日（水）受付分より

● 変更内容

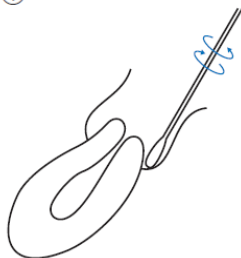
案内書掲載頁	項目コード	項目名称	変更箇所	新	現	変更理由
86	5221	ヒト癌胎児性フィブリン	容器及び採取方法	容器110 下記をご覧ください	容器38	現試薬販売中止による後継新試薬および新採取容器への変更。

### 容器



### 採取方法

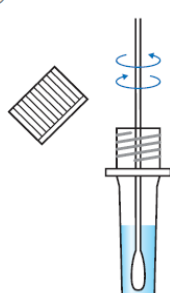
①



専用綿棒を後膣円蓋に挿入し、約10秒間回して分泌物を吸収させます。

【ご注意】  
検体採取時に無理な力がかかりますと、綿棒が折れる可能性がありますので、十分ご注意ください。

②



検体抽出容器の白色キャップをはずし、分泌物を吸収させた綿棒を浸けて、5回程度綿棒を回します。（この際、容器から液がこぼれないよう注意してください。）

③



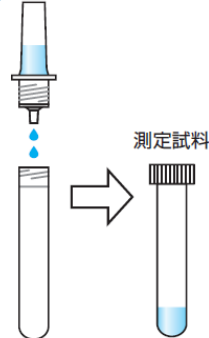
綿棒を検体抽出容器から引き抜きます。

④



検体抽出容器に検体濾過フィルターを取り付けます。

⑤



検体抽出液の全量を検体保存チューブに滴下し、チューブの蓋を締めて必ず凍結保存してください。

### ● 注意事項

- ・ 検体の採取は膣洗浄前に行ってください。
- ・ 検体中に精液が混入しているときは、その検体は使用しないでください。
- ・ 検体中に0.1%以上の血液混入が認められた場合、正確な結果が得られない可能性があります。

＜採取後は必ず凍結保存してください＞